

2021 年度ババール園事業計画書

1. 施設理念

- ・子どもたちの健やかな成長を支え、共に育ちあう環境づくりに努めます。

2. 施設方針・テーマ

- ・ 教育・養護を一体的に行い、質の高い保育を目指す。
- ・ コンプライアンスの徹底、人権を尊重し安心できる環境に努めます。
- ・ 家庭、地域社会との連携を図り、子育て支援に努めます。
- ・ 元気の出る職場づくりに努めます。
- ・ 健全なる施設運営に努めます。

3. 実施事業及び定員

(1) 保育所 定員 90 名 (0, 1, 2, 3, 4, 5 歳児各クラス 15 名)

(2) 保育所事業

延長保育事業

乳児保育事業

休日保育事業

障がい児保育事業

一時預かり事業

病児保育事業

4. 重点目標

抱負・目標

○リスクマネジメントと人材育成

- ・ 情報収集と柔軟な対応
- ・ 保育の質の向上を図る（指針に基づく計画と実践）
- ・ 地域資源の効果的活用
- ・ 働きやすい職場づくりとチームワーク。

新型コロナウイルス感染の拡大により、事業運営において通年にはない様々な対応が求められている。そのコロナ禍にあって、保育の質の確保・向上にどう取り組むのか、常に現状を把握しながら判断する必要がある。子どもたちの健やかな成長、子どもの主体性を尊重した保育の実現を常に意識しながら、様々なリスクと向き合っていかなければならない。そのために職員一人一人、保護者、近隣地域、各事業所が共に助け合える関係性を築き、安心・安全が確保される環境づくりに努めていきたい。

(1) 人財育成と職場定着

- ◆ 入職時の初期指導の充実（新採用・育休明け職員等の復帰プログラム）
- ◆ 課題解決能力の向上を図る（目標管理表活用）
- ◆ 実践研修（公開保育）の効果的導入
- ◆ 労働災害防止と働きやすい職場づくりに努める。（交流会、研修会の実施）
- ◆ 指導者のスキルアップを図る

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

- ◆ 地域資源を活用した保育の質の向上を図る（音楽、運動、美術等）
- ◆ 基本的な生活習慣を身につける（あいさつ・手洗い）
- ◆ 異年齢活動の継続。月1回の自由保育の実施
- ◆ 戸外活動の積極的導入

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ◆ 感染情報の周知・感染対策の実施と強化
- ◆ 防災対策の強化（リスクの抽出と理解を深め、訓練に活かす）
- ◆ 事故防止に対する職員意識の向上を図る（KYTによる気づきの強化）
- ◆ 危機管理対策会議の充実（法人内保育施設）

(4) 施設・設備整備

- ◆ 改修計画の再検討
- ◆ 戸外遊具、室内遊具の安全管理に努める
- ◆ 修理箇所の早期発見と早期対応（定期巡回の実施）

(5) 地域連携・社会貢献

- ◆ 近隣地域（ボランティア、老人クラブ、事業所）との交流を図る
- ◆ 地域子育て支援の一役を担う（子育て相談）

(6) 経営管理

- ◆ 関係機関との連携を図り、入園児数の安定、健全経営に努める
- ◆ 細やかに経営状況を伝え、参画意識の向上を図る
- ◆ 多様なニーズに対応できる体制づくりとチームの強化を図る